

平成29年10月4日付け建管第616号

「ICT活用工事において準用する要領及び基準について（通知）」概要

- ・ 国土交通省「ICT活用工事に関する要領及び基準」を一部読み替えて準用することとした。
- ・ 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）の改定
 - 1）GNSSを用いた計測方法の追加
 - 2）空中写真測量ラップ率の緩和
(実際のラップ率を確認しない場合は90%以上、確認する場合は80%以上)
- ・ 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）の改定
 - 1）基準名の変更（名称に「地上型」が追加）
 - 2）事前の機器精度確認を試験成績表により行うことが可能
 - 3）GNSSを用いた計測方法の追加
- ・ 新規基準の追加
 - 1）無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）
 - 2）TSを用いた出来形管理要領（土工編）
 - 3）TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領
 - 4）RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）（案）
 - 5）TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領
- ・ 出来形管理要領改定・追加に伴う監督検査要領の改定・追加

平成29年10月4日付建管第615号

「埼玉県県土整備部ICT活用工事試行要領」の改定及び「埼玉県土木工事实務要覧」の一部改定概要

（埼玉県県土整備部ICT活用工事試行要領）

- ・ 建管第616号通知に伴い、起工測量、出来形管理における計測方法の記載追加
(埼玉県土木工事实務要覧・出来形管理基準)
- ・ 建管第616号通知に伴い、測定基準に計測方法の記載追加
(埼玉県土木工事实務要覧・出来形写真管理撮影箇所一覧表)
- ・ 建管第616号通知に伴い、面管理における管理方法の記載追加

ICT活用工事の流れ

